

令和2年3月3日付けで公告した「令和2年度国有林材（製品）の安定供給システムによる販売（第1次）」について、
協定者を下記のとおり決定しましたので結果を公表します。

令和2年度 国有林材（製品）の安定供給システム（第1次）協定者の公表

物件 番号	協定者（商号又は名称）	出材予定 森林管理署等	協定数量 （m3）	主たる 樹材種	応募者数	申請者評価点		提案内容（②短期的な貢献等）
						最高点	－	
						最低点	－	
1	青森県森林組合連合会外1 （上北森林組合）	津軽署	1,300	スギ カラマツ	2	最高点	73	製材用材として需要の少ない小径木を杭材として加工生産し、震災復興事業（海岸防災林事業）等に有効利用する。【樹種：スギ、規格：長級4.00m 径級9～11cm、小曲可・軽微なトビ腐れ可（矢高末口径の20％以内・重曲不可）】 販売協定先から製材用として3.65m及び3.00m、仕組材用として2.20m及び2.40m等の採材要望があり、状況に応じた需給調整を図る。 山元から協定先への流通は、状況に応じて、山本直送販売、海上輸送販売、木材センター販売の中から効率的なのを選択する。また、木材センター及び港の一部を中間土場として活用することで、流通の効率性を上げる。
						最低点	58	
2	青森県森林組合連合会外1 （上北森林組合）	津軽署	4,400	スギ	2	最高点	73	物件番号1号の提案内容と同様である。
						最低点	53	
3	青森県森林組合連合会外1 （上北森林組合）	津軽署	3,500	スギ その他L	2	最高点	73	物件番号1号の提案内容と同様である。
						最低点	56	
4	青森県森林組合連合会外1 （上北森林組合）	金木支署	2,200	スギ	2	最高点	73	物件番号1号の提案内容と同様である。
						最低点	54	
5	青森県森林組合連合会外1 （上北森林組合）	金木支署	1,400	スギ カラマツ	2	最高点	73	物件番号1号の提案内容と同様である。
						最低点	56	
6	青森県森林組合連合会外1 （上北森林組合）	青森署	3,000	スギ	2	最高点	73	物件番号1号の提案内容と同様である。
						最低点	56	
7	青森県森林整備事業協同組合外4 （十和田燐寸軸木（株）） （加賀木材工業（株）） （（有）川崎造材） （工藤林業（株））	下北署	2,370	スギ	2	最高点	64	県内のスギ材を製材する地元中小工場に供給することで、大幅に輸送コストが抑えられ、夏場の虫害等で傷みやすい丸太も価格低下することなく早期に搬出することが可能となり、丸太価格の向上に貢献する。 早期搬出により、土場の再利用が可能となり、国の素材生産請負事業の生産性の向上にも貢献する。
						最低点	59	
8	青森県森林整備事業協同組合外4 （十和田燐寸軸木（株）） （加賀木材工業（株）） （（有）川崎造材） （工藤林業（株））	下北署	2,280	スギ カラマツ	2	最高点	64	物件番号7号の提案内容と同様である。
						最低点	59	
9	青森県木材協同組合	下北署	4,100	スギ その他L	2	最高点	65	販売協定先10社は当組合員であり、それぞれの製材工場、製紙用・バイオマス用チップ工場へ原木を供給され、各工場では、年間消費する量について、システム販売材を購入することで、その量が確保され工場の安定稼働と国有林材の有効活用へつながる。また、需要状況を見極めながら、各社が仕入や製造を計画的に行えるので、トラックの手配も工場の在庫等を見ながら効率的に行われコストの削減が図られる。
						最低点	62	
10	青森県木材協同組合	下北署	3,570	スギ カラマツ	2	最高点	65	物件番号9号の提案内容と同様である。
						最低点	62	
11	ノースジャパン素材流通協同組合	三八上北署	1,830	スギ カラマツ	2	最高点	70	川下の需要やエリア特性など、システム販売素材の供給を通して得られた知見を国有林野や生産請負事業者、運搬事業者などと共有することで、実需に即した効果的な生産を促すことができる。 特に、需要工場ごとのニーズを正確に伝えることで、径級や品質を考慮した巻き立て方法などの工夫を生かし、仕分けや積み替えコストが抑制され、結果的に高単価での山元販売に貢献する。
						最低点	63	
12	青森県木材協同組合	三八上北署	3,800	スギ その他L	2	最高点	65	物件番号9号の提案内容と同様である。
						最低点	59	
13	岩手県森林組合連合会	岩手北部署	1,900	スギ カラマツ	3	最高点	69	山元に近い協定工場に優先的に引き渡す事で土場や林道の状況を直ぐに確認出来る。 運搬業者とその情報を共有する事により運搬方法を決定する為、コストの削減、搬出期間の短縮、林道の保持に貢献出来る。 山元土場に準備された丸太の桎を搬出時に再度検品し工場毎に適材を適量納入することで、受け入れされた工場も歩留りが良く製造できるため、丸太の傷みやすい夏季でも小ロット運搬などで多工場へ納入する事により、効率よく原木を消費出来、原木の有利販売、需要創造に貢献する。
						最低点	40	
14	日本製紙木材（株） 東北支店	三陸北部署	900	カラマツ	1	最高点	71	各工場の要望している規格・品質等に迅速に対応し、採材することで各工場の生産性の向上に貢献できる。また新たな需要先を創造できる。その中で運送会社との取り組み強化を図る。取組としてトレーラーを活用し、大量輸送することで輸送コスト削減に繋げる。また、東北森林管理局内の物件を複数契約をすることで多方面に輸送することが可能になり、トラックの帰り荷が利用出来、空車率を減少できる。
						最低点	-	
15	岩手県森林組合連合会	三陸北部署	1,000	カラマツ	2	最高点	76	物件番号13号の提案内容と同様である。
						最低点	70	
16	岩手県森林組合連合会	久慈支署	2,600	アカマツ カラマツ	3	最高点	76	物件番号13号の提案内容と同様である。
						最低点	56	
17	岩手県森林整備協同組合	三陸中部署	800	スギ	1	最高点	72	各工場から要望の聞き取りを行うことで、手山からの出材も含めた様々な需要（長級・径級）へ対応した細やかな供給体制を整えることが可能になると考えております。
						最低点	-	
18	岩手県森林組合連合会	三陸中部署	530	スギ アカマツ	2	最高点	76	物件番号13号の提案内容と同様である。
						最低点	62	
19	日本製紙木材（株） 東北支店	盛岡署	700	カラマツ スギ	2	最高点	71	物件番号14号の提案内容と同様である。
						最低点	54	
20	（有）二和木材	盛岡署	3,800	カラマツ スギ	2	最高点	72	特許登録（特許番号第5483319号）された高周波乾燥技術も活用し、土場原木5000㎡及び乾燥原板2000㎡の在庫確保と合わせ、家具用、木工用、内装用（複合フローリング等含む）といった高級な用途も含めた高品質なKD材の安定供給体制を創る。併せて、SGECのCOC認証を活用して、持続可能性を前面に押し出した木材のブランディング販売体制を外部デザイナーとも連携しながら構築する。
						最低点	68	
21	岩手県森林整備協同組合	岩手南部署	350	スギ	1	最高点	72	物件番号17号の提案内容と同様である。
						最低点	-	
22	岩手県森林組合連合会	岩手南部署	1,300	スギ アカマツ	2	最高点	76	物件番号13号の提案内容と同様である。
						最低点	62	
23	岩手県森林組合連合会	遠野支署	2,000	スギ カラマツ	1	最高点	76	物件番号13号の提案内容と同様である。
						最低点	-	
24	日本製紙木材（株） 東北支店	宮城北部署	1,470	スギ アカマツ	2	最高点	71	物件番号14号の提案内容と同様である。
						最低点	-	
25	（株）北越マテリアル	宮城北部署	1,800	スギ アカマツ	3	最高点	81	協定した物件はすべて弊社工場へ納入、木質バイオマス発電用燃料チップ素材として利用する。 現在購入済みの国有林で生産された素材と合わせ、適切なルートでの搬出を計画しコスト削減に努める。
						最低点	45	
26		仙台署	1,100		1	最高点	-	申請金額が予定価格に達しなかった為、未協定。
						最低点	-	
27	（株）北越マテリアル	仙台署	2,200	スギ アカマツ	2	最高点	81	物件番号25号の提案内容と同様である。
						最低点	69	
28	ノースジャパン素材流通協同組合	上小阿仁支署	1,300	スギ	3	最高点	70	物件番号11号の提案内容と同様である。
						最低点	59	
29	日本製紙木材（株） 東北支店	上小阿仁支署	380	スギ その他L	1	最高点	71	物件番号14号の提案内容と同様である。
						最低点	-	
30	(株)庄司製材所	湯沢支署	1,600	スギ	2	最高点	60	自社トラックでの丸太運搬によりコスト削減。工場への搬出から製品出荷までの中間コストの削減。 廃校を利用してバイオマスボイラーを導入したことにより、更なるKD材生産へのコストダウンを実現。
						最低点	-	
31	（株）北越マテリアル	湯沢支署	650	スギ	2	最高点	81	物件番号25号の提案内容と同様である。
						最低点	81	
32	(株)庄司製材所	山形署	1,000	スギ	2	最高点	60	物件番号30号の提案内容と同様である。
						最低点	47	
33	（株）北越マテリアル	山形署	800	スギ その他L	4	最高点	81	物件番号25号の提案内容と同様である。
						最低点	50	
34	協和木材(株)	最上支署	400	スギ	3	最高点	67	原土場に余裕があり、受入れの制限なども特に設けていないため、伐採から運搬までの流れを効率的に結び、山元土場に原木が滞るという心配がなくなる。また、24時間での受入れを行っており、やむを得ず予定搬入時間からずれてしまうような場合も荷降ろしが可能なため、特に輸送面でのコスト削減につながる。
						最低点	59	
35	（株）北越マテリアル	最上支署	500	スギ	3	最高点	79	物件番号25号の提案内容と同様である。
						最低点	71	

令和2年4月17日

東北森林管理局長 柳田 真一郎